



浜田市立 長浜小学校

浜っ子だより

令和5年度 長浜小学校 開校150周年記念大運動会

勝っても負けても

エンジョイフィニッシュ

～150年の歴史をのせて笑顔でやり切ろう～

9月16日(土)、たくさんの保護者・地域の皆様の温かいご声援に包まれた運動会が終了しました。ご案内しておりましたように、今年度は長浜小学校開校150周年の記念すべき年で、運動会のスローガンにもそのことを盛り込み、243名の子どもたちは本気で取り組みました。記念すべき節目の年の運動会を心に残る素晴らしいものにしようと、子どもたち・教職員が一丸となって創りあげた運動会でした。当日は、たくさんの皆様にご来場いただき、長浜っ子の輝く姿をご覧いただけたことが、何よりも嬉しいことでした。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

2学期の始業式で、年度当初から大切にしようと伝えてきた【挑戦】【自他の尊重】【協力】の三つに付け加え、2学期は学校生活の様々な場面で【本気】になろうと話をしました。力があるのにそれを発揮しないのはもったいない。自分のもっている力を出し切ってほしい。そのためには、当たり前小さな積み重ねを大切に力を伸ばし、本気で物事に向かうことが大切だと話しました。

そして、2学期最初の【本気】を発揮する場が、この運動会だったように思います。243名の長浜っ子は、それぞれの本気を発揮するべく、練習から本番まで懸命に取り組みました。特に、全校のリーダーである6年生は、運動会への取組を始めた当初から意欲に溢れ、その姿や行動で【本気】を示してくれました。6年生が日々変化し成長していく姿は、頼もしく、カッコよく、ほんとに輝いていました。その姿が全校へと広がり、当日の子どもたちの姿に現れたように思います。転んでもすぐに立ち上がりゴールを目指す姿、勝負が決しても最後までスピードを緩めずにゴールを駆け抜ける姿、大きな声で仲間へ声援を送る姿、1年生のダンスを盛り上げようと一緒になってダンスをする姿など、子どもたちが見せてくれた様々な姿から【本気】が感じられました。また、久しぶりにマスクを外し、大声を出して各色が本気で取り組んだ応援合戦の姿は、胸にぐっとくるものがありました。わずか4分の応援合戦のために、子どもたちがどれほど悩み、考え、練習し、積み上げてきたかを思い返した時、感動で胸が熱くなるとともに、運動会という行事の素晴らしさをつくづく感じました。

運動会終了後に見せた子どもたちの嬉しそうな顔、満足そうな顔、悔しそうな顔、疲れ切った顔、どの顔もほんとにいい顔でした。それぞれが本気で取り組んだからこそその顔だったように思います。開校150周年の記念運動会がこうして素晴らしいものになったのも、子どもたちの【本気】の頑張りはもちろん、この運動会の成功を願い、子どもたちに大きくて温かいご声援をくださった保護者・地域の皆様方のおかげだと考えます。記念すべき今年度の運動会を、いつまでも記憶に留めていただけると嬉しいです。

運動会は終わりましたが、2学期にはまだまだ多くの行事や活動が計画されています。それら一つ一つに本気で取り組むことを通して、子どもたちが様々な力と自分への自信を手にし、大きく成長していくことができるようにしたいと思います。保護者・地域の皆様、引き続きお力をお貸しください。よろしくお願いいたします。

写真で振り返る【記念大運動会】



運動会スローガン



開会式：選手宣誓



6年生：令輪



2年生：大玉ころがし



1年生：チェッコリ玉入れ



5年生：君たちはどう運ぶか



3年生：浜っ子ハリケーン



6年親子種目：親子二人三脚



4年生：チームワーク



全校種目：綱引き



応援合戦



色別リレー（1・2年生）



色別リレー（3・4年生）



色別リレー（5・6年生）

子どもたちの本気の姿って、最高にかっこいいですね！！

南極観測船「しらせ」に乗船

9月8日（金）、5・6年生が南極観測船「しらせ」の特別公開に出かけました。10年ぶりの浜田港への寄港となった「しらせ」は実際に南極での調査活動を行っている観測船で、実物をその目で見たり、まして乗船したりできる機会はめったにありません。子どもたちはほんとにこの日を楽しみにしていました。

実際に見学した「しらせ」は、子どもたちに多くの驚きと発見をくれたようです。【百聞は一見に如かず】。乗船したからこそできた学びがたくさんあったようでした。



「しらせ」には南極の石や氷が置いてあって、さわってみるとパチパチといて解けたりして不思議だなあと思いました。石の中には、宝石のようにきらきら光っているものが入っていたりしてでこぼこしていました。南極には隕石が多いということも初めて知りました。

初めての経験だったので、驚いたことがたくさんあり過ぎてすごくおもしろかったです。南極のことを教えてもらって興味をもつことができました。とてもかっこいいと思えました。想像していたよりも奥が深く、驚きしかありませんでした。すごく楽しかったです。

マルハマ食品工場見学

9月11日（月）、3年生が社会科の学習の一環で、周布町にあるマルハマ食品株式会社様の醤油工場見学に行きました。醤油ができる工程は社会科学習帳に載っているのですが、やはり自分達で確かめることが大切だと考え、今回の見学となりました。食品を取り扱う工場ということで、衛生面などから見学は難しいのではと考えていたのですが、マルハマ食品株式会社様のご厚意、そして教育活動へのご理解・ご協力のおかげで実現しました。醤油づくりの工程だけではなく、全国に誇れる食品会社が身近にあること、そこで働いておられる方々の思いなど、実際に見学したからこそわかったことがたくさんありました。

子どもたちの豊かな学びのためにご協力いただいたマルハマ食品株式会社の皆様、本当にありがとうございました。

見学をして一番すごいと思った場所は、「压榨」をする部屋です。しょうゆ作りのカスも再利用して環境にいいと思ったし、とてもいいにおいがしたからです。私はそのにおいはただのいいにおいではなく、みなさんが私達のためにがんばってされた、たくさんの工夫や苦勞や失敗があるからこそのおいしさだと思いました。



開校150周年記念事業のお知らせ

明治5年（1872年）8月に明治政府より学制が公布されました。そしてそれを受け、翌年の明治6年、当時の長浜村は訂心寺、熱田村は福恩寺を仮用して、小学校が創設されました。この年から数えて、今年がちょうど150年目に当たります。その後、様々な歴史を重ねながら長浜小学校は今日まで歩んできました。もちろん、長浜小学校はこれからもずっとこの長浜の地でまだまだ歴史を重ねていくわけですので、150という数字も通過点ではありますが、それでも記念の節目の年に何かできればと学校では考えました。

そこで、10月の参観日、11月の学習発表会に合わせて、記念事業を行いたいと考えています。詳細につきましては、保護者の皆様へは、各月の参観日のご案内に併せてお知らせいたしますが、地域の皆様への特別なご案内はいたしません。ただし、一人でも多くの方々とこの節目の年に一緒に何かができればと考えていますので、ご都合がございましたら、ぜひ記念事業にご参加いただければと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

開校150周年記念事業

第1弾：PTA研修会

期日：令和5年10月24日（火） 参観日

場所：長浜小学校 体育館

時間：15：00

内容：保護者・地域の方・教職員でグループを作り、グループごとでテーマトーク

その他

- ・当日はHOOPさんにもお手伝いいただきます
- ・長浜の子どもたちの明るい未来について、参加者で楽しくおしゃべりします

第2弾：人文字記念撮影

期日：令和5年11月25日（土） 学習発表会

場所：長浜小学校 校庭

時間：学習発表会終了後（11時半ごろ）

内容：校庭に参加者全員で人文字を作り、ドローンで記念撮影

その他

- ・撮影した写真はクリアファイルにして参加者に配付
- ・雨天の場合は別日に実施

10月の主な行事

- 2日（月）※遠足予備日
- 4日（水）委員会活動
- 5日（木）カルビースナックスクール（3年）
- 7日（土）浜田ジュニア陸上大会
- 10日（火）お話プレゼント
- 11日（水）SC来校
- 18日（水）浜田市小学校体操大会（5年生以上選手）
- 20日（金）食の学習（4年生）
- 24日（火）お話プレゼント SC来校日
参観日（人権・同和教育） 150周年記念事業
- 25日（水）クラブ
- 27日（金）島根県教育研究大会（浜田大会）のため午前中授業



★あくまでも予定ですので、変更になることもあります。